

# 大会要項

## 岐阜県中学校総合体育大会・全国・東海大会岐阜県予選（体操競技・新体操）

1. 期 日  
新体操 令和5年7月15日（土） 予備日23日（日）  
選手受付 午前8：00  
体操 令和5年7月17日（月） 予備日23日（日）  
選手受付 午前8：00
2. 会 場  
岐阜メモリアルセンター ふれ愛ドーム TEL 058-233-8822  
〒502-0817 岐阜市長良福光大野 2675
3. 参加制限  
体操：団体は、1校1チーム、3名から4名（補欠は2名以内）とする。  
新体操：団体は、男子1校1チーム、6名（補欠は3名以内）とする。  
女子1校1チーム、5名（補欠は3名以内）とする。
4. 競技の規定及び方法  
(1) 体操  
(男子) ① ゆか ・ 12m×12mフロア 70秒以内  
② あん馬 ・ 2部分の使用でもよい。 高さ115cm  
③ 跳馬 ・ 高さ125cm  
④ 鉄棒 ・ 高さ275cm  
(女子) ① 跳馬 ・ 高さ125cm  
② 段違い平行棒 ・ 低棒175cm 高棒255cm  
③ 平均台 ・ 高さ125cm 幅10cm 長さ500cm  
1分30秒まで  
④ ゆか ・ 12m×12mフロア 1分30秒まで  
  
・ 自由演技  
男子：（公財）日本体操協会制定 2023年度版体操競技男子採点規則  
2023年版中学校男子適用規則（U-15）を適用  
女子：（公財）日本体操協会制定 2023年度版体操競技女子採点規則、変更規則Ⅰ  
女子体操競技情報最新版を適用（公財）日本体操協会制定競技規則最新版  
（日本中体連体操競技遵守事項）までを適用  
・ 禁止技…日本体操協会から通達のあった禁止技を実施した場合は、実施した種目を0点とする。  
①演技は跳馬を除き1回のみとし、原則として演技のやり直しは許されない。  
②採点上の疑義は、D得点については、D1に質問することができる。  
③ゆか運動の伴奏は、各学校で用意すること。  
④演技者は、所属を明示するマークをユニフォームに付けること。  
  
<団体>  
・ 男子は、「ゆか・跳馬・鉄棒」の3種目の自由演技とする。  
・ 女子は、「跳馬・平均台・ゆか」の3種目の自由演技とする。  
・ 種目別4名中、ベスト3の合計得点で争う。  
<個人総合>  
・ 男子は、「ゆか・あん馬・跳馬・鉄棒」の4種目の自由演技とする。  
・ 女子は、「跳馬・段違い平行棒・平均台・ゆか」の4種目の自由演技とする。  
<個人種目別>  
・ 男女とも種目ごとに自由演技の得点で争う。  
※団体出場の選手は、団体、個人総合、個人種目別の三つの選手権を兼ね、個人出場の選手は個人総合、個人種目別の二つの選手権を兼ねる。
- (2) 新体操  
①女子は、公益財団法人日本体操協会制定 2022年～2024年新体操女子採点規則【改訂版】とする。一部中体連ルールを適用する。男子は、日本体操協会 2016年度版および中学校版規則集とする。  
②手具は、個人は「リボン」「フープ」、団体は「ボール5」  
③オールプラスチック製のクラブは使用不可とする。  
④参加選手は、それぞれの所属名を示す標識（マーク）を前面ウエストより上につ

ける。マークの大きさは3cm×3cm以上の大きさとする。(団体は同一マークであること)

<団体競技>

自由演技2分15秒～2分30秒とし、【D得点+E得点】

により順位を決定する。

<個人競技>

ア) 個人総合 演技の時間は1分15秒～1分30秒とし、「リボン」及び「フープ」の2種目の自由演技【D得点+E得点】の合計点により順位を決定する。

イ) 種目別 各種目の自由演技【D得点+E得点】によりそれぞれの順位を決定する。

5. 表彰

体操：団体・個人種目別は3位まで、個人総合は6位までとする。

新体操：団体・個人種目別は3位まで、個人総合は6位までとする。

6. 申込方法

申込書【様式1】は岐阜県中学校体育連盟HPからダウンロードする。

体操 6月23日(金) 原本, データ共に 17時必着とする。

新体操 6月23日(金) 原本, データ共に 17時必着とする。

※今年度より、地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)としての参加を認める。ただし、岐阜県中体連ホームページの『地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)に所属する中学生の「参加資格の特例」に関する規程』を遵守することを条件とする。

※体操、新体操ともに協会主催の東海ジュニア県予選会と合同開催をする。但し、申込は中体連と東海ジュニア県予選会とで別とする。また、中体連の団体出場及び学校としての参加をする選手は、ユニフォームのマークを学校のものとする。

※撮影許可申請をする場合は、申込書【様式1】とともに、撮影許可申請【様式2】のデータを6月23日(金)までに提出すること。

**申し込み先**

体操 〒500-8482 岐阜市加納大手町74番地  
岐阜大学教育学部附属小中学校 伊藤 潤 宛  
TEL : (058)-271-3507 Mail: ito.jun.a0@f.gifu-u.ac.jp

新体操 〒503-0128 安八郡安八町大野333  
安八町立登龍中学校 小谷 結香子 宛  
TEL : (0584)-64-2032 Mail: toryu@he.mirai.ne.jp

7. その他

- (1) 試技順, その他の運営細案は専門部に一任する。
- (2) セパレートのレオタードは練習時でも認めない。
- (3) 監督ならびに部活動指導員, 及び認められたコーチは自校選手とともに競技場に入ることを認める。服装は, 運動のできる服装とし, かかとのある運動靴を履く。  
※短パン・ハーフパンツ・ランニングシャツでの入場は禁止する。
- (4) 本大会は東海中学校総合体育大会の予選を兼ねる(新体操男子は除く)。
- (5) 昼食は観客席で食べる。競技場内で飲み物を飲むことは許可をするが, こぼさないようにすること。ゴミは各自持ち帰ること。
- (6) 警報発令時の対応については, 次ページの実施細則を確認すること。
- (7) 本大会は「令和5年度岐阜県中学校総合体育大会開催に向けた新型コロナウイルス感染症に関わる対応について」に則って行うものとする。
- (8) 参加料: 1人1,000円 当日現金で納入すること。

8. 東海中学校大会  
出場について

<体操>・団体は本大会の1・2位チーム, 1チーム4名以内(補欠2名)とする。団体の参加枠で不足が出た場合は, ①個人の選手(団体1チームにつき4名)で補うことができる。②個人で補うことができない場合は, 前年度の上位県が優先して補うことができる。個人は本大会上位4名とする。(但し, 団体で出場権を得た学校の選手は除き, 順次上位から4名まで出場権を得る。)

・個人の出場は1団体につき男女各2名までとする。

・学校の団体が出場している場合、地域スポーツ団体等(地域クラブ)の団体の東海大会出場枠は成績に関係なく1チームまでとする。

<新体操>団体は本大会上位3位までとする。個人は本大会上位5位までとする。

令和5年度 岐阜県中学校総合体育大会 体操競技 実施細則

岐阜県専門委員長

<方向>

- ・ 会場（器具の準備・片付けを含む）、審判等の関係により、暴風・特別警報（地震等の注意情報を含む）が発令されていても、できる限り競技は実施する方向で運営する。また、出場校も会場に集合できるよう、事前に準備する。
- ・ なお、大会が延期になり、予備日の実施も困難な場合は「東海大会出場校、出場選手の決定に向けての会議」を開催し、東海大会出場校・選手を決定する。

1. 大会前日（会場準備・準備に参加した生徒ができる練習）に、開催地（岐阜市）で暴風・特別警報が発令された場合（それ以外は実施する）

- ① 午後1時までに解除された場合は、予定通り実施する。
- ② 午後1時から午後2時までに警報が解除された場合は、専門委員長から会場準備参加校、会場準備参加選手の監督との連絡で、集合できる参加校で会場設営を実施する。（会場準備参加予定校が減った場合は、会場設営に時間を要するため、会場準備に参加したとしても練習時間が確保できるとは限らない。）
- ③ 午後2時を過ぎても警報が解除されない場合は、大会前日の予定を全て中止する。ただし、可能な限り、監督・コーチ・役員及び集合できる参加選手で会場設営を行うように努力する。

2. 大会当日（審判会議・監督会議・公式練習・開会式・競技・閉会式）に開催地で暴風・特別警報が発令中の場合

- ① 大会当日の午前6時までに警報が解除されたときは、大会当日の日程を大会前日の実施状況に応じて、できる限りの予定で行う。  
ア 前日に会場設営が予定通り行えた場合は、当日も予定通り実施する。  
イ 前日に会場設営ができなかった場合は、当日の日程を会場設営に要した時間分を繰り下げて行う。
- ② 午前6時に暴風警報が解除されていない場合は、解除されるまで自宅、宿舎で待機する。
- ③ 午前6時から午前12時までに警報が解除された場合は、専門委員長から出場校、出場選手の監督に連絡し、規定の時間（1班：午後1時、2班：午後2時）から実施する。その際は、競技内容を短縮することもありえる。  
ただし、競技は行うものの、集合できなかった出場校、出場選手がいた場合は、「4. 競技ができなかった場合の東海大会出場の決定方法」により、上部大会への出場者を決定する（表彰状は、競技を実施した学校に与える。）。

※審判員で交通機関の遮断等で、会場に到着することが困難な場合は、審判長が、その審判員の代わりを役員の中で審判有資格者から補充をする。補充が困難な場合は、該当する種目を3審制から2審制に変更することができるなどの対処を可能な限り行う。

ア 前日に会場設営ができていて、午後1時までに審判や男女第1班が集合ができること、さらにすべての出場校が会場に午後2時までに集合できるのであれば、競技日程・内容の変更や短縮によって大会を実施する。

<考えられる変更や短縮内容>

○競技日程（時間）の変更

○公式練習の時間の短縮

○競技種目の限定（4種目を3種目、2種目へ変更）

イ 前日に会場設営ができていない場合、午後2時までにすべての出場校や審判が会場に集合できれば、競技種目を限定して大会日程を調整して大会を実施する。

ウ 上記①②の条件下でも、大会実施が困難な場合は競技を実施せずに中止する場合もある。

<大会実施（予備日の実施を含む）が困難と思われる状況>

○審判員の確保ができない場合

○競技時間が十分に確保できないと判断した場合など

※ 出場校、審判員は天候など心配なときは、できるかぎり会場の付近へ早めに来ていること。

④ 正午を過ぎても解除されない場合は、予備日に実施する。（予備日の実施も困難な場合、会場の後片付けについては参加できる監督、選手で行う。）

### 3. 予備日での実施について

- ・ 2の④に該当する場合、予備日での実施とする。
- ・ ただし、審判の都合によっては大会中止の可能性がある。
- ・ 予備日での実施の場合、専門委員長から出場校の顧問へ連絡をし、日程等の詳細を確認する。

### 4. 競技ができなかった場合の東海大会出場の決定方法

○ 予備日午後1時より「東海大会出場校、出場選手の決定に向けての会議」を仮設し、大会会場にて会議（集合している大会役員、競技委員、監督）を開催し、協議のうえ決定する。

（なお、競技を行ったものの、参加できなかった出場校・出場選手がいた場合は、その出場校、出場選手の実績を踏まえて決定する。）

- ・ 東海大会出場者（団体・個人）の決定は、昨年度の県大会の実績を踏まえながら決定する。